

平成26年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

(氏名) 佐々木 義実

(氏名) 岡本 真人

平成25年11月1日

上場会社名 株式会社 サンウッド コード番号 8903

URL http://www.sunwood.co.jp

(役職名) 代表取締役社長 代表者

問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理本部長

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5425-2661

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	J益	四半期紅	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	991	_	△499	_	△542	_	△544	_
25年3月期第2四半期	47	△98.5	△433	_	△495	_	△497	_

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△142.78	_
25年3月期第2四半期	△130.61	_

当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いましたが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当た り四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

(=) ((1))((1))((1))				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	6,853	2,168	31.2	560.46
25年3月期	8,083	2,826	34.6	733.24

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,135百万円 25年3月期 2,793百万円

当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いましたが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当た り純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
25年3月期	_	0.00	_	3,000.00	3,000.00		
26年3月期	_	0.00					
26年3月期(予想)			_	25.00	25.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上	高	営業和	利益	経常	利益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
Ì		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
	通期	9,000	10.7	350	△50.1	220	△61.2	200	△50.9	52.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	3,894,000 株 2	25年3月期	3,894,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	83,800 株 2	25年3月期	83,800 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	3.810.200 株 2	25年3月期2Q	3.807.348 株

当社は平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いましたが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期 末発行済株式数(自己株式を含む)及び期末自己株式数並びに期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営 における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

(四半期決算説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について) 当第2四半期決算説明資料は、11月中旬に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1)四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間 ·····	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4)四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当社の当第2四半期累計期間における経営成績は以下のとおりとなりました。

主要セグメントである不動産事業におきましては、前期に竣工いたしました「サンウッド西麻布」と「サンウッド石神井公園テラス」の一部の住戸を引渡しました。これにより不動産事業売上高は8億5千1百万円となりました。その他の事業におきましては、リノベーション及びリフォーム事業に係る売上や不動産販売に係る仲介手数料、賃貸収入等を中心に1億3千9百万円となりました。その結果、売上高は9億9千1百万円(前年同期は売上高4千7百万円)となりました。

一方、利益面では、売上原価が8億5千4百万円、通常発生する経費に加えリノベーション事業の開始に伴う先行経費が発生したこと等により販売費及び一般管理費が6億3千6百万円となりましたため、営業損失として4億9千9百万円(前年同期は営業損失4億3千3百万円)を計上しました。また、2百万円を営業外収益として、支払利息により4千5百万円を営業外費用として計上しました結果、経常損失は5億4千2百万円(前年同期は経常損失4億9千5百万円)となりました。この経常損失から法人税等合計を差し引き、四半期純損失は5億4千4百万円(前年同期は四半期純損失4億9千7百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は68億5千3百万円となり、前事業年度末に比べ12億2千9百万円減少しました。これは主に新規事業用地の取得等により仕掛品が7億1千3百万円増加したものの、上記プロジェクトの引渡し等により販売用不動産が6億4千6百万円減少したこと、及び借入金の返済や買掛金等の支払いにより現金及び預金が13億2千3百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は46億8千5百万円となり、前事業年度末に比べ5億7千万円減少しました。これは主に買掛金が5億8千9百万円減少したこと、及び借入金が1億5千2百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は21億6千8百万円となり、前事業年度末に比べ6億5千8百万円減少しました。これは主に四半期純損失を計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は31.2%となり、前事業年度末比3.4ポイント減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は3億8千1百万円となり、前事業年度末に比べ13億2千8百万円減少しました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果使用した資金は10億6千2百万円(前年同期は27億3千5百万円の使用)となりました。

これは、四半期純損失の計上、仕掛品の増加及び仕入債務の減少により資金が減少したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果取得した資金は0百万円(前年同期は2千3百万円の取得)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は2億6千6百万円(前年同期は17億9千4百万円の取得)となりました。

これは、短期借入金の返済により資金が減少したことが主な要因であります。

- (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明 平成25年5月15日に「平成25年3月期決算短信」にて公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。
- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項ありません。

3. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (平成25年3月31日)	(単位:千円) 当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部	(十)以25年 5 万 51 日)	(十)双25年 9 月 50 日)
流動資産		
現金及び預金	1,710,020	386, 435
売掛金	5, 793	6, 129
販売用不動産	1, 124, 593	477, 997
仕掛品	4, 635, 921	5, 349, 571
役員に対する短期貸付金	82, 598	51,000
未収入金	12, 081	31, 287
その他	31, 158	37, 253
流動資産合計	7, 602, 166	6, 339, 678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	155, 125	157, 932
減価償却累計額	△19, 620	△21, 666
建物及び構築物(純額)	135, 504	136, 266
工具、器具及び備品	19, 260	21, 604
減価償却累計額	△13, 695	△14, 200
工具、器具及び備品(純額)	5, 565	7, 403
土地	139, 564	150, 987
リース資産	2, 725	<u> </u>
減価償却累計額	△2, 498	=
リース資産 (純額)	227	_
有形固定資産合計	280, 862	294, 657
無形固定資産	4,539	6, 56
投資その他の資産	1,000	٠, ٠٠٠
投資有価証券	13, 017	13, 014
その他	182, 433	199, 800
投資その他の資産合計	195, 451	212, 814
固定資産合計	480, 853	514, 032
資産合計	8, 083, 020	6, 853, 708

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	787, 647	198, 372
短期借入金	404, 950	54, 000
1年内返済予定の長期借入金	2, 690, 000	3, 608, 000
未払法人税等	69, 598	4, 913
前受金	31, 834	332, 479
引当金	139, 290	42, 640
その他	127, 812	156, 870
流動負債合計	4, 251, 133	4, 397, 276
固定負債		
長期借入金	900, 000	180, 500
引当金	89, 619	66, 308
その他	15, 690	41, 382
固定負債合計	1, 005, 310	288, 191
負債合計	5, 256, 443	4, 685, 467
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 266, 817	1, 266, 817
資本剰余金	1, 114, 220	1, 114, 220
利益剰余金	480, 505	△177, 830
自己株式	△67, 734	△67, 734
株主資本合計	2, 793, 808	2, 135, 472
新株予約権	32, 768	32, 768
純資産合計	2, 826, 576	2, 168, 240
負債純資産合計	8, 083, 020	6, 853, 708

(2) 四半期損益計算書 (第2四半期累計期間)

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	47, 781	991, 963
売上原価	21, 832	854, 361
売上総利益	25, 949	137, 601
販売費及び一般管理費	459, 328	636, 966
営業損失(△)	△433, 379	△499, 365
営業外収益		
受取利息	1, 733	1, 026
違約金収入	_	1, 000
新株予約権戻入益	649	_
その他	1, 152	460
営業外収益合計	3, 536	2, 486
営業外費用		
支払利息	65, 671	45, 781
営業外費用合計	65, 671	45, 781
経常損失(△)	△495, 514	△542, 660
特別損失		
固定資産除却損	616	225
特別損失合計	616	225
税引前四半期純損失 (△)	△496, 131	△542, 885
法人税、住民税及び事業税	1, 145	1, 145
法人税等合計	1, 145	1, 145
四半期純損失 (△)	△497, 276	△544, 030

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日
	至 平成24年9月30日)	至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△496, 131	△542, 885
減価償却費	4, 253	5, 932
引当金の増減額(△は減少)	6, 651	△119, 960
受取利息及び受取配当金	△1, 733	△1, 026
支払利息	65, 671	45, 781
売上債権の増減額(△は増加)	498	△335
販売用不動産の増減額(△は増加)	△90, 000	646, 595
仕掛品の増減額(△は増加)	$\triangle 2, 407, 819$	△713, 649
仕入債務の増減額(△は減少)	138, 110	△589, 275
前受金の増減額(△は減少)	174, 838	300, 645
その他	<u></u>	10, 826
小計	△2, 663, 093	△957, 351
利息及び配当金の受取額	91	949
利息の支払額	△70, 381	$\triangle 46,775$
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	$\triangle 2,265$	$\triangle 59, 245$
営業活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 2,735,648$	$\triangle 1,062,422$
没資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	_	$\triangle 5,000$
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 3,200$	$\triangle 5,663$
貸付けによる支出		△35,000
貸付金の回収による収入	5, 000	66, 598
敷金の差入による支出	_	$\triangle 14,918$
敷金の回収による収入	22, 361	-
その他	△999	△5, 200
投資活動によるキャッシュ・フロー	23, 161	816
才務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	_	△350, 950
長期借入れによる収入	1,840,000	200, 000
長期借入金の返済による支出	· · · · -	$\triangle 1,500$
配当金の支払額	$\triangle 44,065$	$\triangle 112,928$
リース債務の返済による支出	$\triangle 1,851$	$\triangle 1,600$
その他	0	
財務活動によるキャッシュ・フロー	1, 794, 083	△266, 978
見金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△918, 404	$\triangle 1, 328, 584$
	1, 124, 589	1, 710, 020
見金及び現金同等物の期首残高	1. 1.24. 589	1. / 10. 020

(4) 【四半期財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計
	不動産事業	~ √ V)¶E	「口目
売上高			
外部顧客への売上高	_	47, 781	47, 781
セグメント間の内部売上高又は振替高	_	_	_
□	_	47, 781	47, 781
セグメント利益	_	25, 949	25, 949

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、リフォーム、賃貸事業等を含んでおります。
 - 2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

当第2四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計
	不動産事業	ረ ማጢ	百百
売上高			
外部顧客への売上高	851, 994	139, 968	991, 963
セグメント間の内部売上高又は振替高	_	_	_
計	851, 994	139, 968	991, 963
セグメント利益	91, 034	46, 566	137, 601

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リノベーション、不動産仲介、リフォーム、賃貸事業等を含んでおります。
 - 2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。